

平成25年度 新発田・北蒲 保健部 活動報告

新発田市立外ヶ輪小 養護教諭 佐久間 厚子

1 研究主題

児童生徒の健康管理能力を育成するための養護教諭の支援
「保健室来室者への養護教諭の対応とその視点」

2 研究の概要

昨年も心因性来室者への支援のあり方を研修し、さらにもっと深く研修を積みたいという部員からの要望が多かったため、昨年指導していただいたSSWの江端三知子様にお願いをし、ケーススタディの検討を中心に研修することとした。

3 研究の実際

- 4月 保健部研究計画の検討
 - ・役割分担
 - ・事業の決定

- 6月 実践発表（第2回研修）
 - ・発表者 新発田市立二葉小学校 佐久間 由美子先生
「よりよい生活を送るための思考力・判断力の育成を目指した指導の工夫」

 - ・発表者 新発田市立川東小学校 本間 美和先生
「自分の気持ちに気づき自分で表現できる児童を目指して」
 - ・会場 新発田市立外ヶ輪小学校

- 11月 ケーススタディ（第3回研修）
 - ・指導者 新発田市教育委員会 学校教育課 SSW 江端 三知子 様
 - ・ケーススタディの検討 「心因性来室者の支援のあり方」
 - ・会場 新発田市立外ヶ輪小学校

4 成果

第2回研修では、2名の方から実践発表をしていただき、保健室での対応・視点と絡めて活発な意見交換が為された。日々の執務にすぐにでも活用できる大変貴重な発表であった。

第3回研修では、SSW 江端 三知子様をお迎えし、保健室登校を継続する女子児童の事例を通して、グループに分かれ対応・支援について考察・検討を重ね、それを発表することで有効な支援体制を学ぶことができた。事例を通して具体的にご指導していただき、養護教諭がひとりで抱え込まないで、校内でチームを作り、検討をしたり対応の確認をしたりして、継続的に支援していく体制作りを行うことが大切ということを教えていただき、一層研修を深めることができた。